



普及センター

もりおか



インターネットでオールカラーの記事が読めるよ！

いわてアグリベンチャーネット 普及センターもりおか

検索

第178号平成29年8月22日発行
盛岡農業改良普及センター
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎
TEL 019-629-6726 FAX 019-629-6739

みんなでなくそう 農作業事故！

9月15日から秋の農作業安全月間です。稲刈り時期は、特にコンバイン等の事故が多くなります。作業が始まる前に、機械の点検や危険箇所の改善を行うとともに、ゆとりのある作業計画を立てましょう！

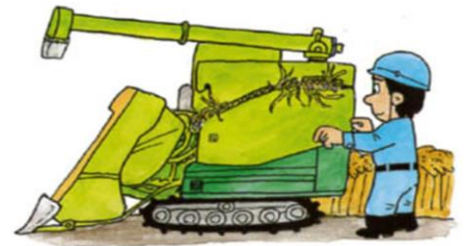
【自脱型コンバイン作業時のチェックポイント】

- ☑点検整備・清掃中はエンジンを停止する。
- ☑グリス注油はクラッチを切って行う。
- ☑点検・整備後は忘れずに安全カバーを取り付ける。
- ☑緊急停止非常ボタンの場所と動作を確認する。

フィードチェーン巻き込まれ防止対策としてH11以降のものに付いています。

- ☑進入退出路をバックで走行させるときは、補助者による誘導や確認を行う。
- ☑コンバインを動かすときは、周囲に人がいないことを確認する。
- ☑手こぎ作業時は適切な服装で

タオルなどは、巻き込まれの原因となるので要注意！



H29 岩手県農作業安全運動スローガン

いつもの慣れが落とし穴 急がずあせらず 農作業安全

もう始まっています「土壌診断」～早めのお申し込みを！！～

- 盛岡地方農業農村振興協議会では、生産コスト削減・環境負荷低減の観点から、ムダのない適切な施肥を行うために、定期的な土壌診断をお勧めしています。
- 受付期間と申込先は下表のとおりになりますが、締め切り間際には申し込みが集中し、分析結果の返却に3カ月以上かかってしまう場合もあります。
- また、受付期間以降は、有料での分析になる場合がありますので御注意ください。
- 事業などで土壌診断が必要になる方は、十分に余裕を持って申し込みましょう。

【土壌診断の受付期間と申込先】

締め切りに注意！できれば11月前半までに！！

	JAの生産部会員の方	JAの生産部会員以外の方
受付期間	受付中～11月30日	11月1日～1月31日
申込先	各農協の営農センター	盛岡農業改良普及センター

【土壌の採取方法】

- ① 圃場内の5か所（図1）から土を採って、**ひとつにまとめます**。
- ② 土を採るときは、表層の土をよけて、15cm程度の深さまで採取します。（図2）

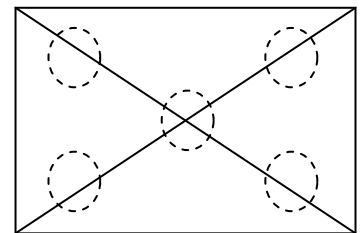


図1 土壌の採取地点

【採取土壌の調整・提出方法】

- ① 圃場ごとにまとめた土を新聞紙に広げて**よく乾かします**。
- ② **ふるいにかける**などして、**土の塊をできるだけ細かくするとともに、根やゴミなどを土から取り除いてください**。
- ③ 十分に乾かした状態で**お茶碗1杯分**（200～300g）をビニール袋に詰めます。
- ④ **ビニールテープなどに必要事項（名前・ほ場名（No）・市町村名・作物名（前作・予定作））を油性ペンで記入し、土を詰めたビニール袋の表面に貼りつけて、申込先に提出してください**。

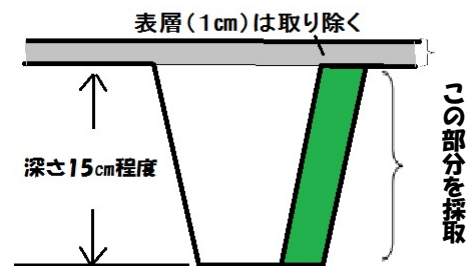


図2 土壌の採取部分

【結果の返却】

土壌診断結果は、申込先を通じて返却されます。

ここに
注意！！



- **湿ったままの土、ふるいにかけていない土はダメ！！**
分析作業に余計な時間がかかってしまいます。
- 袋に詰める土は、お茶碗1杯分でOK！！
廃棄する土の量が増えるので、適量でお願いします。
- 必要事項は、ビニール袋に張り付けたビニールテープに！！
袋に直接書くと消えやすくなります。また、必要事項を書いた紙を袋に入れた場合、汚れで読めなくなることがあります。

